

大阪府立中央図書館
おはなし会プログラム実施例
こども資料室

当館では毎週午後2時から、土曜日・日曜日はボランティアが、祝祭日はこども資料室職員がおはなし会を実施している。以前は毎週水曜日にもボランティアと職員が分担しておはなし会を開催していたが、コロナ禍後、平日に来館するこどもが減少し、現在再開のめどはたっていない。夏休みなどの長期休暇には職員がおたのしみ会を開催し、大型絵本やパネルシアターなどを加えたプログラムで、通常よりも少し豪華なおはなし会にしている。また夏休みには、職員の指導の下、大学実習生もおはなし会に挑戦し、プログラムも自分たちで考えている。中心となる参加者層は、保育園・幼稚園の年長から小学校中学年くらいまで。

今回は、そういった赤ちゃんから大人まで、幅広い年代にわたる不特定多数の参加者に向けたおはなし会の中から、コロナ禍が終わり、休止していたおはなし会が再開し始めた令和4(2022)年の夏頃以降に実施したおはなし会プログラムの一部を、季節ごとに分けて紹介する。

※複数回登場する絵本は、1回目のみ書誌を記載。

❀ 春のプログラム (3月～5月) ❀

開催日：3月1日 テーマ：おでかけ

てあそび「はじまるよ」

絵本『でんしゃにのって』

とよたかずひこ/著 アリス館 2000.3

紙芝居『りんごくんのおうちはどこ?』(8場面)

とよたかずひこ/脚本・絵 童心社 2008.4

絵本『わごむ いえでする』

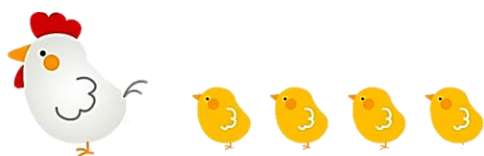
杉原やす/作・絵 ひかりのくに 2023.3

てあそび「あたま・かた・ひざ・ぽん」

絵本『うちゅうじんはいない!』

ジョン・エイジャー/作・絵 久保陽子/訳 フレーベル館 2019.4

てあそび「さよならあんころもち」



開催日：3月20日 テーマ：春ですよ

てあそび「はじまるよ」

絵本『たんぽぽはたんぽぽ』

おくはらゆめ/[作] 大日本図書 2015.4

※参加のこどもの名前を先に聞いて取り入れた

ペープサート「おはながわらった」

絵本『びよん』

内田麟太郎/作 高島純/絵 金の星社 2023.2

※最後に一緒にびよんと跳んでもらった

てあそび「ピクニック」

紙芝居『そらのさんぽ』(8場面)

鶴見正夫/作 チト・イトー/画 教育画劇 1982

絵本『ぞうくんのさんぽ』

なかのひろたか/さく・え なかのまさたか/レタリング

福音館書店 1977.4

てあそび「さよならあんころもち」



開催日：3月22日 テーマ：春

てあそび「はじまるよ」

紙芝居『おーい、はるだよー』(8場面)

千世まゆ子/脚本 山本祐司/絵 童心社 2005.3

しかけ絵本『はなのさくえほん』

いしかわこうじ/作・絵 童心社 2010.6

絵本『ふしぎなふしぎなまほうの木：さわってごらん!』

クリスティ・マシソン/作 大友剛/訳 ひさかたチャイルド 2014.2

絵本『なぞなぞな～に はるのまき』

いまきみち/作 福音館書店 1995.5

絵本『おだんごちょうだい』

せなけいこ/さく・え 童心社 2022.12

てあそび「さよならあんころもち」

開催日：3月23日 テーマ：大中小・大きさ

てあそび「はじまるよ」

絵本『たまごのあかちゃん』

かんざわとしこ/ぶん やぎゅうげんいちろう/え 福音館書店 1993.2

※折り紙の鳥を配る、パタパタする練習

絵本『だくちるだくちる：はじめてのうた』

阪田寛夫/文 長新太/絵 福音館書店 1993.11

※「だくちるだくちる」の時に鳥をパタパタ

絵本『おおきいちいさい(0.1.2.えほん)』

元永定正/さく 福音館書店 2011.10

紙芝居『おーい、はるだよー』